

仕様項目	仕様内容
1	管理サーバーは以下の要件を満たすこと。
1-1	CPUはインテル®Xeonプロセッサ1.8GHz相当以上の性能、機能であること。
1-2	OSはWindows Server2008相当以上の性能、機能であること。
1-3	160GB以上の内蔵ハードディスクを2台以上搭載し、RAID1構成相当以上のミラーリング機能を有すること。
1-4	メモリは4GB以上であること。
1-5	データベースソフトは、Oracle11g以上を使用していること。
1-6	100 BASE-TXおよび1000BASE-T対応のネットワークインターフェースを有すること。
1-7	専用ディスプレイを有すること。
1-8	DVDドライブを内蔵していること。
1-9	ネットワークドライブを1台以上有していること。
1-10	1-8のネットワークドライブは、500GB以上の内蔵ハードディスクを2台以上搭載し、RAID1構成相当以上のミラーリング機能を有すること。
2	管理端末は以下の要件を満たすこと。
2-1	解像度1280×1024ドット以上の、カラー液晶ディスプレイを備えたPCであること。
2-1-1	ディスプレイはタッチパネル方式であること。
2-2	CPUはインテル® Core i3プロセッサ 3.0GHz相当以上の性能、機能であること。
2-3	OSはWindows 7 相当以上の性能、機能であること。
2-4	内蔵ハードディスクの物理容量は80GB以上であること。
2-5	メモリは2GB以上であること。
2-6	100 BASE-TXおよび1000BASE-T対応のネットワークインターフェースを有すること。
2-7	DVD+/-RWドライブを内蔵していること。
2-8	専用のバーコードリーダを、各1台以上ずつ有すること。
2-9	ラベルプリンタを1台以上有し、印刷速度は20mm/秒以上であること。
2-10	自動給紙機能付スキャナを備えていること。
3	タッチパネル式貸出端末は以下の要件を満たすこと。
3-1	パネルサイズは、17型以上であること。
3-2	解像度は、1280×1024ドット以上であること。
3-3	ドットピッチは、0.297×0.297以下であること。
3-4	応答速度は、25ms以下であること。
3-5	センサー方式は、抵抗皮膜方式、アナログ静電容量方式、超音波弾性波方式のいずれかであること。
3-6	センサーフィルムの透過率は、80%以上であること。
3-7	通信方式は、シリアルポートまたはUSBであること。
3-8	専用のバーコードリーダを1台以上有していること。
3-9	管理端末としても使用可能な機能を備えていること。
4	ラウンド業務用携帯端末は以下の要件を満たすこと。
4-1	タブレット端末は、iOS及びAndroidのいずれのOSにも対応が可能な仕様であること。
4-2	メモリは、16GB以上とすること。
4-3	有効画素数100万画素以上のデジタルカメラを内蔵すること。
4-4	Bluetoothで繋がるバーコードリーダーを有すること。
4-5	本携帯端末を用いて、保守修理情報の入力及び保守・修理履歴の閲覧ができること。
4-6	本携帯端末を用いて、バーコードを使用して現場機器の照合ができること。
4-7	本携帯端末を用いて、機器の貸出、返却及び移動管理ができること。

仕様項目	仕様内容
4-8	本携帯端末を用いて、呼吸器等の使用管理中管理ができること。
4-9	本携帯端末を用いて、システムDBに登録された各種文書の閲覧、参照ができ、また、Android端末の場合は、動画データの再生もできる仕様であること。
4-10	本携帯端末とシステムDB間は、管理システムのサーバーに接続する無線LANアクセスPointを利用して同期を取れる仕様とする。
4-11	また、院内の電カル用の無線LAN通信規格と競合しない場合に限り、電カルの無線LAN用アクセスPointも利用できる仕様であること。
4-12	業務補助用にインターネット接続可能なタブレット端末(iPAD Air 32GB相当以上)を備えること。
5	医療機器管理システムソフトウェアは以下の要件を満たすこと。
5-1	基本性能に関して以下の要件を満たすこと。
5-1-1	医療機器台帳、修理・点検・保守、部品管理、貸出・返却、文章管理、に対応できること。
5-1-2	管理者用、作業用、貸出用等を端末ごとにパスワード有無を設定できること。
5-1-3	サーバクライアントシステムとし、不特定のPCからアクセスされないようにセキュリティの確保ができること。
5-1-4	データベースは、オラクル11g相当以上の性能、機能であること。
5-1-5	管理サーバー、管理端末、タッチパネル式貸出端末にインストールできること。
5-2	医療機器台帳は以下の要件を満たすこと。
5-2-1	医療備品購入台帳、医療機器台帳、機器カルテ、資産情報登録・マニュアル情報登録及び添付文章登録、試用情報登録に分岐できること。
5-3	医療備品購入台帳は以下の要件を満たすこと。
5-3-1	品名、型式、製造番号、定価、納入価、納入日、納入業者、メーカー、契約区分等がリスト化されていること。
5-3-2	5-3-1のリストの検索・ソート及びExcel出力ができること。
5-3-3	5-3-1のリストは、パスワードでアクセス制限を掛けることができること。
5-3-4	登録件数に制限がないこと。
5-4	医療機器台帳は以下の要件を満たすこと。
5-4-1	品名、型式、製造番号、納入日、メーカー、契約区分、状態等がリスト化されていること。
5-4-2	納入区分は、購入、リース、借用、試用、代品などの管理ができること。
5-4-3	納入区分は、変更追加できること。
5-4-4	状態は、正常、貸出中、修理待ち、修理中、故障などの状態を管理できること。
5-4-5	状態は、変更追加できること。
5-4-6	5-4-1のリストの検索・ソート及びExcel出力ができること。
5-4-7	登録件数に制限がないこと
5-5	機器カルテは以下の要件を満たすこと。
5-5-1	人為ミスを防ぐため、管理番号を自動発番すること。
5-5-2	品名、型式、製造番号、納入額、納入日、納入業者及びメーカーの登録ができること。
5-5-3	廃棄年月日、廃棄業者の登録ができること。
5-5-4	除却品一覧が出せること。
5-5-5	保守契約番号、保守契約締結日及び保守契約終了日の登録ができること。
5-5-6	リース番号及びリース満了日の参照ができること。
5-5-7	代理店連絡先、メーカー連絡先などの登録ができること。
5-5-8	購入部署、管理部署、設置場所の登録ができること。
5-5-9	機器分類、定格電流、送信機のチャンネル・ゾーン及び電池作動時間の登録ができること。
5-5-10	バーコードの発行、機器の4枚以上の写真登録及びカルテの複製ができること。

仕様項目	仕様内容
5-5-11	また、写真については、ドラッグ&ドロップの簡単な操作により登録が可能な仕様であること。
5-5-12	機器カルテ画面から修理・点検・保守画面に飛べること。
5-6	資産情報登録・マニュアル情報登録及び添付文章登録は以下の要件を満たすこと。
5-6-1	定価、購入価、償却率、償却年数、未償却額、リース会社、リース額、リース開始日、リース満了日及びリース番号が登録できること。
5-6-2	セット購入品の付属品を含む機器のグループ管理が可能であり、ツリー構造で付番や登録が可能であること
5-6-3	セット購入品の付属品を含む機器のグループ管理リストから、個々の機器カルテに分岐できること。
5-6-4	セット購入品の付属品を含む機器のグループ関係を示す管理番号が自動的に発番されること。
5-6-5	機器カルテに関連付けて、当該機器に関連するマニュアル類及び機器の添付文書、教育関連資料を登録できること。
5-7	試用情報登録は以下の要件を満たすこと。
5-7-1	借用品、代品、デモ品等、購入・リース以外の機器の搬入情報の登録ができること。
5-7-2	貸出申し出元、目的、受け取り側管理者及び機器評価の登録ができること。
5-8	修理・点検・保守は以下の要件を満たすこと。
5-8-1	貸出返却機器の点検待ち機器一覧が表示できること。
5-8-2	定期点検・オーバーホール等のメンテナンススケジュールの一覧が表示できること。
5-8-3	点検日の1ヶ月、3ヶ月前及び6ヶ月以上前のリストを色分けで表示できること。
5-8-4	受付日、作業開始日時、完了予定及び完了日時の登録ができること。
5-8-5	保守区分(定期・故障等)の登録及び当該機器の修理履歴の一覧ができること。
5-8-6	修理に使用した部品名、数、価格、技術料等を履歴ごとに登録できること。
5-8-7	保守区分ごとにチェックリストを表示して、作業履歴を残すことができること
5-8-8	保守内容(発生状況、作業内容及び保守結果)が512文字以上で登録できること。
5-8-9	稼働日数、稼働時間、障害時間、作業時間、部材費用、技術費用及び契約業者を表示できること。
5-8-10	4枚以上の故障部分写真の登録ができること。
5-8-11	また、写真については、ドラッグ&ドロップの簡単な操作により登録が可能な仕様であること。
5-8-12	機器カルテの機器に関する修理履歴一覧が表示できること。
5-8-13	保守点検スケジュールを登録できること。
5-8-14	メーカー作業報告書をPDF等で取り込み、保存できること。
5-8-15	マニュアル・添付文書等が機器番号に紐付けされて参照できること
5-9	部品管理は以下の要件を満たすこと。
5-9-1	部品在庫の一覧を表示できること。
5-9-2	定数在庫管理ができ、在庫が定数を下回ると当該部品を赤表示できること。
5-9-3	定数を下回ると、TOP画面にアラーム表示されること。
5-9-4	部品リストをExcel出力できること。
5-9-5	新部品登録、部品発注及び部品入荷管理ができること。
5-10	貸出・返却は以下の要件を満たすこと。
5-10-1	マウスを使用せず、タッチパネルとバーコードだけの簡単な操作で貸出・返却できること。
5-10-2	貸出後の処置で、貸出先及び返却予定を登録できること。
5-10-3	返却時は、感染症等の情報を登録できること。
5-10-4	貸出・返却の一覧をリスト化及びExcel出力できること。
5-10-5	機器の在庫状況(保有数、貸出数及び在庫数)をリスト化できること。
5-10-6	WEBサーバー機能を備えており、貸し出し可能機器の一覧を病院情報システムの端末からもウェブサーバーを経

仕様項目	仕様内容
	由して容易に閲覧出来るような仕様であること。
5-11	文書管理は以下の要件を満たすこと。
5-11-1	機器カルテに関連付けて、当該機器に関連するマニュアル類及び機器の添付文書、教育関連資料を閲覧できると。また、オプションとしてWEBサーバー機能を新たに追加することにより、総合病院情報システムの端末からもウェブサーバーを経由して容易に閲覧できるような仕様であること。
5-12	患者連携機能は以下の要件をみたすこと。
5-12-1	患者ごとの基本情報の登録、管理を行う患者マスタ機能を有すること。
5-12-2	1-8に規定される携帯用タブレット端末を利用することにより、患者ごとの呼吸器等の使用状況の管理及び機器使用履歴管理が出来る機能を有すること。
5-12-3	患者連携機能により、機器と患者の関連付けが容易にでき、機器ごとの患者使用履歴の管理が容易に行えること。
5-13	管理レポート作成機能(管理レポートパッケージ)
5-13-1	医療機器管理システムのデータを利用し、以下に指定する集計、帳票出力ができること。
	1) 日報
	2) 日報(一覧表)
	3) 月報(貸出月報)
	4) 月報(病棟別貸出回数)
	5) 月間貸出率
	6) リース一覧表
	7) 保守契約一覧表
	8) 発生原因別集計
	9) 保守・点検一覧
	10) 医療機器カルテ一覧
	11) 汎用検索ツール
	12) 点検予定表(年間)
	13) 点検予定表(月間)
(性能・機能以外に関する要件)	
6	設置条件について、以下の要件を満たすこと。
6-1	機器の搬入、据付、配線・接続及び調整は、本院職員と協議の上、その指示によること。
6-2	本院が用意した一次側設備以外で必要となる電源、空調等がある場合は供給者の負担で用意し、施工すること。
6-3	機器の搬入経路、設置場所を確認すること。
7	アプリケーションの端末へのインストールおよびその他の設定作業について、以下の要件を満たすこと。
7-1	サーバおよび各種端末へのアプリケーションのインストールおよび設定に関わるその他の作業については、供給者が責任を持って行うこと。
8	アプリケーションインストール機器の追加に関して以下の要件を満たすこと。
8-1	オプションでアプリケーションをインストールした端末を用意する、あるいは既設の端末にアプリケーションを相乗りさせることで、院内LAN経由して他部署でME管理以外の医用機器の資産管理が可能なこと。
9	障害支援体制について、以下の要件を満たすこと。
9-1	障害支援体制については、障害発生通知後24時間以内に現場で対応できる体制であること。
10	保守体制等
10-1	納入後1年間は、通常の使用により故障した場合の無償保証に応じること。